

災害時の強靭性向上に資する天然ガス利用設備導入支援 事業費補助金

令和3年度概算要求額 28.1億円（新規）

事業の内容

事業目的・概要

- 近年、地震や集中豪雨、台風などの大規模災害の発生頻度が高くなっており、停電により社会経済活動や市民の生活環境に甚大な影響が及ぶ事態が生じています。このため、災害発生時でも、強靭性の高い中圧ガス導管や耐震性を向上させた低圧ガス導管でガスの供給を受ける施設に、災害時にも対応可能な停電対応型の天然ガス利用設備を普及させることが重要です。
- また、天然ガスは化石燃料の中で燃焼時の単位あたりのCO2排出量が最も少ないなど、優れた環境特性を持っており、環境対策の観点からも天然ガス利用設備の普及促進も着実に進めていくことが重要です。
- 本事業では、災害時にも対応可能な停電対応型の天然ガス利用設備の導入及び機能維持・強化を行う事業者に対し補助することで、災害時の強靭性の向上及び平時からの環境対策を図ります。

成果目標

- 令和3年度から令和7年度までの事業であり、令和3年度までに196箇所、事業終了の令和7年度までに290箇所への設備導入を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

国

補助
(定額)

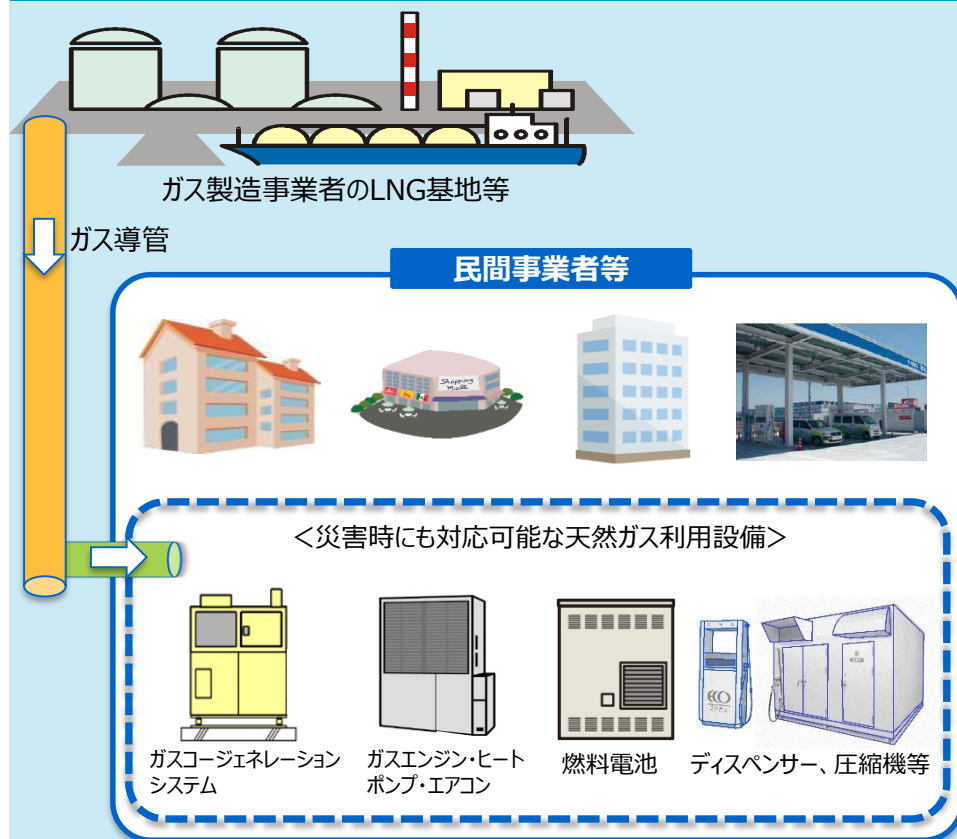
民間企業等

補助

民間企業等

- ・大都市・地震エリアの中圧ガス導管供給施設、天然ガスステーションの整備 1/2
- ・上記以外の中圧・低圧ガス導管供給施設1/3

事業イメージ



＜補助対象＞

中圧ガス導管等でガス供給を受けている、避難所・防災上中核となる施設・災害時に機能を維持する必要性のある施設等に、災害時にも対応可能な天然ガス利用設備の導入及び機能維持・強化を行う民間事業者等。